

第36期 決算公告
(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

ピクテ投信投資顧問株式会社

第36期計算書類及びその附属明細書

貸借対照表
(令和2年12月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	8,932,026	流動負債	3,683,775
現金・預金	5,682,471	預り金	27,859
前払費用	83,085	未払金	1,978,191
未収委託者報酬	2,752,470	未払手数料	1,561,855
未収収益	357,055	その他未払金	416,336
関係会社未収入金	47,462	未払法人税等	464,835
その他	9,481	賞与引当金	954,110
固定資産	1,506,963	その他流動負債	258,778
有形固定資産	319,820	固定負債	2,623,337
建物附属設備	174,567	関係会社長期借入金	2,400,000
器具備品	145,253	退職給付引当金	141,403
無形固定資産	23,043	資産除去債務	81,933
ソフトウェア	22,211	負債合計	6,307,113
その他	831	(純資産の部)	
投資その他の資産	1,164,099	株主資本	4,129,839
投資有価証券	7,035	資本金	200,000
長期差入保証金	286,676	利益剰余金	3,929,839
繰延税金資産	870,386	利益準備金	50,000
		その他利益剰余金	3,879,839
		繰越利益剰余金	3,879,839
		評価・換算差額等	2,036
		その他有価証券評価差額金	2,036
		純資産合計	4,131,876
資産合計	10,438,989	負債・純資産合計	10,438,989

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(ア) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

(イ) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)……定額法

② 無形固定資産(リース資産を除く)……定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。

(ウ) 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(エ) 引当金の計上基準

① 賞与引当金:従業員に支給する賞与の支払いに充てるため、支払見込額の当期負担分を計上しております。

② 退職給付引当金:従業員の退職金に充てるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。過去勤務費用及び数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。

(オ) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理:消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純利益の額: 1,595,474 千円